

# 青い目の人形の紹介



職員玄関にある青い目の人形3体

## ★ ポーリン・マーリンの紹介

→西前小学校にいる青い目の人形たちの紹介です。

## ★ 青い目の人形とは・・・？

→青い目の人形の原点からさぐってみました。

# ポーリン・マーリンの紹介



「ポーリン・マーリン」は戦争前にアメリカと仲良くするために贈られて来た人形です。

戦争の時には敵だといって、このような人形を焼いたり、捨てたりしました。

今では数少ない青い目の人形がここ西前小学校に残っているのです。

# 青い目の人形の歴史

明治の開国後の日本国内は決して豊かとは言えず、飢えに苦しむ人もいました。そこで明治20年頃から、移民となって日本人たちがアメリカに進出するようになりました。

日本人は、低賃金でもよく働いたためアメリカ人たちの仕事を奪ってしまうことになってしまいました。

このため、日本人移民労働者への反感、人種的な差別、さらに文化的な偏見も加わって日本人への批判が強まってきました。

大正13年には、アメリカの議会で「新移民法」が可決されました。

こうして日米の関係が悪化していく状況の中「シドニー・ギュリック氏」は、日米の親善をはかろうと考え、

日本には「ひな祭り」という習慣があるので、青い目の人形を贈って楽しんでもらおうという計画をたてました。

そして、昭和2年1月青い目の人形を乗せた「サイベリア丸」は横浜港・神戸港に入港しました。

人形の総数は約12000体あったと言われています。

西前小学校に迎えられてきた「ポーリン」ですが、戦争が激しくなるにつれて、その存在が危なくなってきました。

アメリカ生まれの「青い目の人形」たちは、敵国のスパイとして飾ることもできなくなりました。

しかしそんな中、だれかが「ポーリン」をかくしました。隠された場所の説は、奉安殿・宿直室・地下室・校長室の戸棚です。

そうして、昭和20年に戦争が終わり、それから数10年後の校舎の改築まで「ポーリン」は、見つかりませんでした。

そして(2001年2月17日現在)今、西前小学校には、ポーリン、マーリン、メリー・スーがあります。

## ☆保 存☆

---

1927年、アメリカから「青い目の人形」は、日本との交流ということで、贈られてきました。  
しかし、1941年のアメリカとの戦争で「青い目の人形」は、戦争の相手となるにくき敵と言われてきました。

その後、「青い目の人形」をどうするかということでアンケートをとったところ「焼く、破壊、捨てる」というアンケート結果がでました。

その結果、多くの学校で人形を焼いたり、捨てたりして、12000体あった青い目の人形達は、ほとんど無くなってしまいました。

しかし、この西前小学校の先輩たちが、人形たちを捨てたり、焼いたりせずそのまま残したのです。

そのため、今の西前小学校には、先輩達が残した「青い目の人形」が大切に保管されています。



# ☆☆ 青い目の人形の 発見 ☆☆

発見された場所の説は、次の通りです。

- 1 奉安殿(ほうあんでん)の中になつたらしい。(中に天皇の写真がかざってあり、その中に一緒にあつたそうです)



- 2 技術員室(宿ちよく室)の屋根裏部屋に新聞紙にくるまれて置いてあつたらしい。



- 3 職員室の地下室に米袋の中に入れてあつたらしい。



- 4 校長室の戸棚の中になつたらしい。



## ☆ 青い目の人形の現在 ☆

青い目の人形は、昭和2年アメリカから贈られ、日本の小学校に来ました。  
当時、約12000体あった人形は、現在では約300体にもおよびません。



ここ西前小学校には、青い目の人形は2体残っていて、横浜市全体では4体、神奈川県全体では7体残っています。

青い目の人形は、日本全体では、北海道、群馬県、長野県などにあり、たくさんの青い目の人形が日本全国に残っています。

ということは、日本各地で今残っている青い目の人形は、戦争を乗り越えて来た人形ということになります。

現在、横浜には「人形の家」というのがあり、いろいろな人形が残されています。

当時の青い目の人形は、戦争前にアメリカから贈られて来た貴重な物です。

現在残っているいろいろな人形達はアメリカからの贈り物として全国各地で保管されています。

戦争時代のころは、敵だったアメリカからの贈り物でしたが、その人形達は現在、この日本で大切にこの時代に残されています。

だから、今後も青い目の人形たちを大事にしてほしいと思います。

# ポーリン・マーリンの

## 将 来



---

ポーリン・マーリンは、つらかった太平洋戦争をくぐりぬけてきた人形達です。

たった、二体の人形にしては悲しい過去を持っています。

私たちにはなんだか戦争の苦しさや悲しさを物語っているように感じられます。

私たちは、これからマーリン・ポーリンを通じて、たくさんのことをみなさんに伝えていかなければ  
いけません。

これを読んだみなさんが、青い目の人形のことを少しでも理解していただけたら幸いです。

もしよろしければ、この西前小学校のWebページについてのご意見・ご感想、また、青い目の人形についての情報をお持ちの方は、ご連絡下さい。

〒220-0051  
横浜市西区中央2-17-7  
横浜市立西前小学校

# マーリン・ポーリンの特徴

西前小学校の青い目の人形「ポーリン・マーリン」をもっと知りたい人は、字をクリックしてください。

「ポーリン」は赤いずきんをかぶっています。(写真:左)

「マーリン」は帽子をかぶっています。(写真:中央)

「メリー・スー」は、はちまきをまいています。(写真:右)





# ポーリンちゃん

■プロフィール  
アメリカ人形  
身長38.0cm  
体重 0.720kg



## 「筆書きの手紙から」

エンジ色の同色の服を着た2体の人形のうちどちらかがポーリンで、  
あどけない表情はふたごのように同じに感じられます。

西前小学校になぜこの2体の人形があり、戦争中どこに隠されていたかは  
詳しくはわかっていません。。

しかし、いろいろな説があります。

説1 奉安所(天星, 皇后のお写真を  
納めておく所) 下の戸棚にしまって  
あったらしい。

説2 職員室の地下室にあったらし  
い。

ポーリンが広く紹介されるようになったのは、  
昭和2年に同校の高等科1年小林花枝さんが書いた手紙がきっかけ  
だったそうです。

# マーリンちゃん

■プロフィール  
アメリカ人形(ママ・ドール)  
身長38.0cm  
体重 0.720kg



※ 西戸部小学校に配布されたと考えられる人形。  
(西戸部小学校は、昭和22年5月1日に西前小学校に統併合)

※ 名前不明につき、全校児童会で募集、命名す。  
(昭和62年3月19日「メリー・スーちゃんを迎える会」で紹介)

※ パスポート 所在不明

# 新・青い目の人形 メリー・スー



西前小学校には、「ポーリン・マーリン」の他にもう1体、青い目の人形があります。

それは、「ギュリック3世」が昭和59年に来浜した時に本校に寄贈してくださった人形です。

「ポーリン・マーリン」と一緒に飾られています。

青い目の人形とは・・・



★ 歓迎された青い目のお人形

→日本にやってきたときの、歓迎式の様子や、その後の人形のことです。

★ 他の学校のお人形

→他の学校に何体人形がいるか、またその学校のWebページアドレスなどの情報ページです。

# 青い目の人形の歓迎式

昭和2年(1927)年の早春に、約12000体もの親善使節「青い目の人形が送られてきました。

そして、明治神宮外えんで青い目の人形の盛大な歓迎式が行われました。



約2000人もの人々が参加しました。当時の児童親善会の渋沢栄一氏をはじめ、外務大臣、文部大臣、アメリカの大使など、多くの人出席了。

人形の手渡しは、アメリカ代表の人(ヴァレンタインさん)と、日本代表の人(徳川順子さん)へ渡されました。

こうしてにぎわった歓迎式が終わり、人形は、全国の小学校や、幼稚園などに配られました。

こうして人形は、配られたさきざきでも大歓迎されました。

## 答礼人形をアメリカへ



横浜市代表「濱子」 神奈川県代表「神奈子」

この計画は実現前に「返礼についてはご心配のないように。」と、日本に手紙を送っている。しかし、青い目の人形を受け取った学校からは返礼の品を送りたいという申し出も多く聞かれ、日本国際児童親善会で検討の結果、「答礼の人形」を贈ることになった。

日本に贈られた人形は「単なる人形ではなく本当に生命をもった使者」であるということで、答礼人形を贈ることは、「美しい礼儀」であるとの呼びかけが記されている。

昭和2年11月19日、天洋丸はハワイのホノルルに到着しました。そこで半日ほどの大歓迎を受けました。

その後、11月25日に天洋丸は、サンフランシスコに入港し、ここでも地元の日本人会の人々の熱い歓迎を受けました。

当時、日本人移民は排日感情の高まるなか、日米間の政治的対立のはざまで一層苦しい立場にありました。

それだけに彼らはこの人形交流を通して排日感情がゆるむことを強く願っていたのです。

# 人形交流



西前小学校歓迎式(昭和2年)

アメリカのキリスト教界の人々と「世界児童親善会」を設立しました。

国際平和の精神を次代に向けて育てていくためには、子供たちの世代からの国際交流が必要だと考え、

ひな祭りの伝統行事をもつ日本の子供たちに人形を通じて友情の交流をはかる、「『平和と友情』人形計画」が展開されました。

「友情人形」の多くは、いわゆるアメリカン・コンポジションといわれる大量生産される抱き人形でした。

# ギュリック博士 1860—1945

1880年から約20年間、松山、京都などで基督教や科学を教えた。

## ムーア女史の来日と横浜

青い目の人形が贈られて7年後の昭和9年3月14日、横浜で

は市内にある67体の青い目の人形を集め、開港記念館大ホールで盛大な歓迎会が開かれる。

日本人と青い目の人形を並べ、大西横浜帳をはじめ市内の小学校、幼稚園の子供たち約800名が人形を迎える歌を合唱したという。

この歓迎会はアメリカより、前年の10月に来日した人形愛好家ミス・ミネットビー＝ムーア女史を迎えるためのものであった。

ムーア女史は青い目の人形を送付の際に尽力した人で代表の人形ミス・ニュージャージの送り主であった。



# 他学校の青い目の人形

西前小学校以外にも、青い目の人形を保存している学校がたくさんあります。

横浜市内の学校

戸部小学校

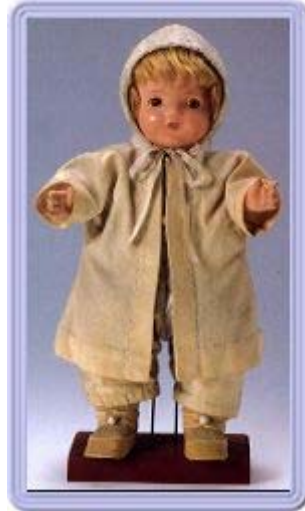
本町小学校

日本全国には、約300体の青い目の人形があります。本当に日本全国いろいろなところにあるんですよ。

日本全国

# 本町小学校

ブロッソ



戦時中は宿直室の押入れにしまっており、  
日本人形といっしょに人形箱に入っていたといわれている。  
現在、「横浜人形の家」で一般公開。

# 戸部小学校

メリー・ジェン



人形の存在は長く不明でした。

しかし校舎の新築移転のとき 物置から見つかった。

戸部みさおと名付けられました。

この人形も、日本人形とともに保存されていました。

## ☆他の学校の青い目の人形情報☆

※都道府県別(北から地方順)

※\*は都道府県名、:は市町村郡区名、;はその場所名。

### \*北海道(21体)

:札幌市	:時計台記念館(1体)	:札幌市	:簾舞小学校(1体)
:帯広市	:双葉幼稚園(1体)	:函館市	:函館中学校(1体)
:美唄市	:美唄市郷土資料館(1体)	:雅内市	:雅内中央小学校(1体)
:石狩郡	:弁華別小学校(1体)	:枝幸郡	:仏教修養道場(1体)
:上川郡	:三和小学校(1体)	:茅部郡	:臼尻小学校(1体)
:茅部郡	:尾白内小学校(1体)	:上磯郡	:知内町郷土資料館(1体)
:沙流郡	:日高小学校(1体)	:沙流郡	:平取小学校(1体)
:積丹郡	:三国小学校(1体)	:瀬棚郡	:太櫓小学校(1体)
:空知郡	:南幌小学校(1体)	:天塩郡	:天塩町郷土資料館(1体)
:夕張郡	:角田小学校(1体)	:中川郡	:白人小学校(1体)
:山越郡	:八雲小学校(1体)		

### \*青森県<

:弘前市	:青柳小学校(1体)	:弘前市	:養青幼稚園(1体)
:弘前市	:致遠小学校(1体)	:南津軽郡	:竹館小学校(1体)
:三戸郡	:島守小学校(1体)		

### \*秋田県

:秋田市	:土崎幼稚園(1体)	:大館市	:城南小学校(1体)
:大曲市	:安養寺(1体)	:仙北郡	:六郷小学校(1体)
:由利郡	:西滝沢小学校(1体)	:本荘市	:松ヶ崎小学校(1体)
:雄勝郡	:明治小学校(1体)	:雄勝郡	:三輪小学校(1体)

### \*岩手県

:盛岡市	:桜城小学校(1体)	:盛岡市	:城南小学校(1体)
:盛岡市	:盛岡幼稚園(1体)	:北上市	:個人(2体)
:岩手郡	:沼宮内小学校(1体)	:二戸郡	:鳥海小学校(1体)
:江刺郡	:愛宕小学校(1体)	:東磐井郡	:千厩小学校(1体)
:東磐井郡	:黄海小学校(1体)	:東磐井郡	:新沼小学校(1体)
:東磐井郡	:藤沢小学校(1体)		

### \*宮城県

:柴田郡	:村田第四小学校(1体)	:登米郡	:上沼小学校(1体)
:桃生郡	:広淵保育所(1体)	:志田郡	:三本木小学校(1体)

### \*山形県

:山形市	:蔵王第一小学校(1体)	:山形市	:第一小学校(1体)
:山形市	:金井小学校(1体)	:飽海市	:南平田小学校(1体)
:飽海市	:東陽小学校(1体)	:西村山郡	:谷地中部小学校(1体)
:西村山郡	:宮宿小学校(1体)	:東田川郡	:羽黒第一小学校(1体)

### \*福島県

:福島市	:第三小学校(1体)	:福島市	:荒井小学校(1体)
:いわき市	:小川小学校(1体)	:郡山市	:郡山婦人幼児保育所(1体)
:郡山市	:守山小学校(1体)	:群山市	:福良小学校(1体)
:安達郡	:渋川小学校(2体)	:白河市	:白川第二小学校(1体)
:須賀川市	:須賀川保育園(1体)	:河沼郡	:茂原 美好(1体)
:伊達郡	:梁川中央保育園(1体)	:西白河郡	:熊倉小学校(1体)

### \*栃木県

:足利市	:足利幼稚園(1体)	:佐野市	:佐野幼稚園(1体)
:上都賀郡	:栗野第一小学校(1体)		

### \*群馬県

:太田市	:葦川小学校(1体)	:前橋市	:前橋市教育資料館(1体)
:前橋市	:城東小学校(1体)	:桐生市	:広沢小学校(1体)
:桐生市	:北小学校(1体)	:邑楽郡	:北小学校(1体)
:邑楽郡	:明和小学校(1体)	:高崎市	:高崎第二幼稚園(1体)
:高崎市	:高崎幼稚園(1体)	:藤岡市	:小野小学校(1体)
:吾妻郡	:坂上小学校(1体)	:吾妻郡	:第三小学校(1体)
:群馬郡	:箕輪小学校(1体)	:群馬郡	:榛名第四小学校(1体)
:佐波郡	:玉村小学校(1体)	:勢多郡	:大胡小学校(1体)
:利根郡	:白沢小学校(1体)	:利根郡	:東小学校(1体)

:甘楽郡 ;馨戸小学校(1体)

### \* 埼玉県

:熊谷市 ;東小学校(1体) ;秩父市 ;秩父幼稚園(1体)  
:本庄市 ;藤田小学校(1体) ;本庄市 ;本庄西小学校(2体)  
:秩父郡 ;長 第二小学校(1体) ;秩父郡 ;東小学校(1体)  
:秩父郡 ;横瀬小学校(1体) ;所沢市 ;三ヶ島小学校(1体)  
:越谷市 ;大沢小学校(1体)

### \* 千葉県

:旭市 ;旭幼稚園(1体) ;香取郡 ;小見川小学校(2体)  
:館山市 ;富田 文枝(1体) ;佐原市 ;香取小学校(1体)  
:安房郡 ;富浦小学校(1体) ;山武郡 ;成東小学校(1体)  
:君津市 ;松丘小学校(1体) ;佐倉市 ;佐倉幼稚園(1体)

### \* 東京都

:大田区 ;中沢 さだ子(1体) ;世田谷区 ;安藤 大子(1体)  
:渋谷区 ;世界平和子供協会(1体) ;西多摩郡 ;桧原小学校(1体)  
:西多摩郡 ;戸倉小学校(1体) ;八王子市 ;第八小学校(1体)  
:文京区 ;お茶の水女子大付属幼稚園(1体) ;台東区 ;吉田 得太郎(1体)  
:杉並区 ;杉並幼稚園(1体)

### \* 神奈川県

:横浜市 ;西前小学校(2体) ;横浜市 ;戸部小学校(1体)  
:横浜市 ;本町小学校(1体) ;小田原市 ;城内小学校(1体)  
:足柄下郡 ;宮城野小学校(1体) ;三浦郡 ;葉山小学校(1体)

### \* 新潟県

:新潟市 ;万代小学校(1体) ;新潟市 ;内野小学校(1体)  
:新発田市 ;松浦小学校(1体) ;新発田市 ;五十公野小学校(1体)  
:新発田市 ;菅谷小学校(1体) ;白根市 ;新飯田小学校(1体)  
:糸魚川市 ;浦本小学校(1体)

### \* 長野県

:南安曇郡 ;安雲小・中学校(1体) ;飯山市 ;東小学校(1体)  
:松本市 ;松本幼稚園(1体) ;下伊那郡 ;大鹿小学校(1体)  
:小諸市 ;東小学校(1体) ;植科郡 ;村上小学校(1体)  
:諏訪郡 ;原小学校(1体) ;諏訪郡 ;諏訪教育博物館(1体)  
:上田市 ;第四小学校(1体) ;小県郡 ;青木中学校(1体)  
:木曾郡 ;須原小学校(1体) ;木曾郡 ;木曾幼稚園(1体)  
:長野市 ;錦内小学校(1体) ;長野市 ;川田小学校(1体)  
:下伊那郡 ;根羽小学校(1体) ;松本市 ;本郷小学校(1体)  
:飯田市 ;林 静麿(1体) ;飯田市 ;泉台小学校(1体)  
:北安曇郡 ;南小谷小学校(1体) ;佐久市 ;泉小学校(1体)  
:上伊那郡 ;七久保小学校(1体)

### \* 山梨県

:甲府市 ;相川小学校(1体) ;甲府市 ;進徳幼稚園(1体)  
:都留市 ;谷村小学校(1体) ;南都留市 ;河口小学校(1体)  
:南巨摩郡 ;増穂町民俗資料館

### \* 富山県

:富山市 ;三郷小学校(1体) ;富山市 ;水橋西部小学校(1体)  
:富山市 ;水橋中部小学校(1体) ;高岡市 ;状木保育園(1体)

### \* 石川県

:輪島市 ;西保小学校(1体) ;石川郡 ;鶴来町立博物館(1体)

### \* 静岡県

:熱海市 ;綱代小学校(1体) ;小笠郡 ;浜岡北小学校(1体)  
:駿東郡 ;明倫小学校(1体) ;庵原郡 ;第一幼稚園(1体)  
:田方郡 ;大仁幼稚園(1体) ;田方郡 ;痴娯の家(2体)

### \* 岐阜県

:加茂郡 ;和知小学校(1体) ;大垣市 ;棚橋 充子(1体)

### \* 愛知県

:豊橋市 ;細谷小学校(1体) ;豊橋市 ;西郷小学校(1体)  
:北設楽郡 ;田峯小学校(1体) ;南設楽郡 ;東陽小学校(1体)  
:渥美郡 ;田原中部小学校(1体) ;宝飯郡 ;御津南部小学校(1体)  
:額田郡 ;宮崎小学校(1体) ;額田郡 ;幸田小学校(1体)  
:幡豆郡 ;吉良中学校(1体)

**\* 三重県**

:上野市 ;花垣小学校(1体) :一志郡 ;豊地小学校(1体)  
:志摩郡 ;越賀小学校(1体) :三重郡 ;伊藤 千鶴(1体)  
:阿山郡 ;河合小学校(1体) :安芸郡 ;明小学校(1体)

**\* 滋賀県**

:大津市 ;平野小学校(1体) :甲賀郡 ;第二小学校(1体)

**\* 京都府**

:京都市 ;常葉幼稚園(1体) :京都市 ;本能小学校(1体)  
:京都市 ;崇仁小学校(1体) :京都市 ;御崎 愛子(1体)  
:京都市 ;清水小学校(1体) :福知山市 ;福知山幼稚園(1体)  
:舞鶴市 ;舞鶴幼稚園(1体)

**\* 奈良県**

:吉野郡 ;賀名生小学校(1体) :御所市 ;葛小学校(1体)  
:大和高田市 ;高田小学校(1体)

**\* 和歌山県**

:東牟 郡 ;宇久井小学校(1体)

**\* 大阪府**

:牧方市 ;牧方幼稚園(1体) :大阪市 ;井上 起佐(1体)  
:高槻市 ;大沢 静江(1体)

**\* 兵庫県**

:高砂市 ;高砂幼稚園(2体) :朝来郡 ;山口幼稚園 (1体)  
:三木市 ;西台 礼子(1体) :神戸市 ;新和学園女子高等部(1体)  
:神戸市 ;甲南幼稚園(1体) :神戸市 ;千鳥幼稚園(1体)

**\* 鳥取県**

:八頭郡 ;散岐小学校(1体)

**\* 島根県**

:那賀郡 ;今福小学校(1体) :邇摩郡 ;仁摩小学校(1体)

**\* 岡山県**

:浅口郡 ;金光学園幼稚園(1体) :川上郡 ;鶴鳴保育園(1体)  
:苫田郡 ;八木 恵三子(1体)

**\* 広島県**

:呉市 ;仁方小学校(1体) :尾道市 ;浦崎幼稚園(1体)

**\* 山口県**

:山口市 ;興進小学校(1体) :山口市 ;大殿小学校(1体)  
:山口市 ;湯田小学校(1体) :防府市 ;松崎小学校(1体)

**\* 愛媛県**

:東宇和郡 ;依津小学校(2体) :東宇和郡 ;狩江小学校(1体)  
:八幡浜市 ;神山小学校(1体) :越智郡 ;四阪島小学校(1体)

**\* 高知県**

:室戸市 ;佐喜浜小学校(1体)

**\* 香川県**

:三豊郡 ;吉祥院(1体)

**\* 徳島県**

:名西郡 ;神領小学校(1体)

**\* 福岡県**

:糸島郡 ;可也小学校(1体) :糸島郡 ;波多江小学校(1体)  
:嘉穂郡 ;大隈小学校(1体)

**\* 長崎県**

:島原市 ;第一小学校(1体) :平戸市 ;平戸幼稚園(1体)

**\* 宮崎県**

:児湯郡 ;高鍋東小学校(1体)

**\* 熊本県**

: 八代郡 ; 鏡小学校(1体)

: 八代郡 ; 宮原小学校(1体)

**\* 大分県**

: 別府市 ; 別府幼稚園(1体)  
: 津久見市 ; 堅徳小学校(1体)

: 大分市 ; 山田 笹子(1体)  
: 日田市 ; 三隈幼稚園(2体)